

vol. 32

令和2年2月発行

議会だより

# うちこ



◎特集	2～3
◎12月議会概要	4～5
◎常任委員会	6～7
◎定例監査報告	8
◎議員発議	9
◎一般質問(3名)	10～13
◎研修報告	14～18
◎みなさまのこえ	19
◎議会の主な活動	20

「議会だより」へのご意見  
や写真(表紙)を  
お寄せください。 **募集中!**  
ご連絡は議会事務局まで  
(裏表紙参照)

当号表紙撮影 下野 安彦 議員  
成人式、おめでとうございます。  
タイトル【祝 成人式】  
モデル：左から 篠崎 星さん  
篠崎 麗さん  
西岡 愛咲さん  
清水 菜央さん

# 質問に答えます!



この1年半のご質問・ご意見にお答えします。

## 情報通信

**早くWi-Fiを設置してほしい!**  
(40代女性 平成30年8月号)

現時点での設置施設は、からり・内子座・高橋邸・上芳我邸・ビジターセンター・町並保存センター・商いと暮らし博物館・旅里庵(JR内子駅)・凧博物館・小田の郷せせらぎ・役場本庁・分庁・支所・各自治センター・立川自治会館です。〈総務課〉

平成7年からの開設整備及び施設整備総額は21億円です。(国の補助金7億7千万円)〈産業振興課〉  
「からり」は内子町産業振興政策の柱となっています。議会としては「後継者育成」「移住促進」「税収増加」などに効果的な施策となるよう、「費用対効果」を含めて、チェック・提言してまいります。



産業政策は「からり」中心に感じる。  
**今まで整備や修繕に  
いくらか使ったの?**  
(40代女性 令和元年5月号)



内子町では、国の補助制度を利用して各校・各園へのエアコン設置工事を開始し、現在、子どもたちは涼しい環境で勉強に励んでいます。

当初は平成30年度から平成33年度の4年間で設置する計画でしたが、想定外の近年の酷暑による子どもたちへの影響を考慮し、また国の補助制度の創設等もあったため、平成30年度から平成31年度の2年間で、すべての学校(小学校・7校、中学校・4校)にエアコンを設置完了。なお、保育園・幼稚園もすべて設置済みです。  
〈学校教育課・保健福祉課〉

## 教育

(30代女性)

平成30年8月号

(70代女性)

平成30年11月号

学校・幼稚園・保育園への

エアコン整備状況は?

意見交換会を

もつと頻繁に!



住民意見交換会をもつと頻繁に、いろいろなグループの人たちで開催するとうのに賛成です。後援会や支持者の方以外では、なかなか議員個人に意見を伝えるのも敷居が高いかと思えますので:  
(40代女性 平成31年4月号)

## 議会を身近に感じられない!

(70代男性 令和元年8月号)



反省しつつ...

現在、議会改革に取り組んでおり、その中においても広報誌の充実とさまざまな団体等との意見交換会の実施には、特に力を入れるべきとしています。

今後、委員会ごとにPTAや地域団体との意見交換会開催を予定しておりますので、今後誌面等にて報告させていただきます。

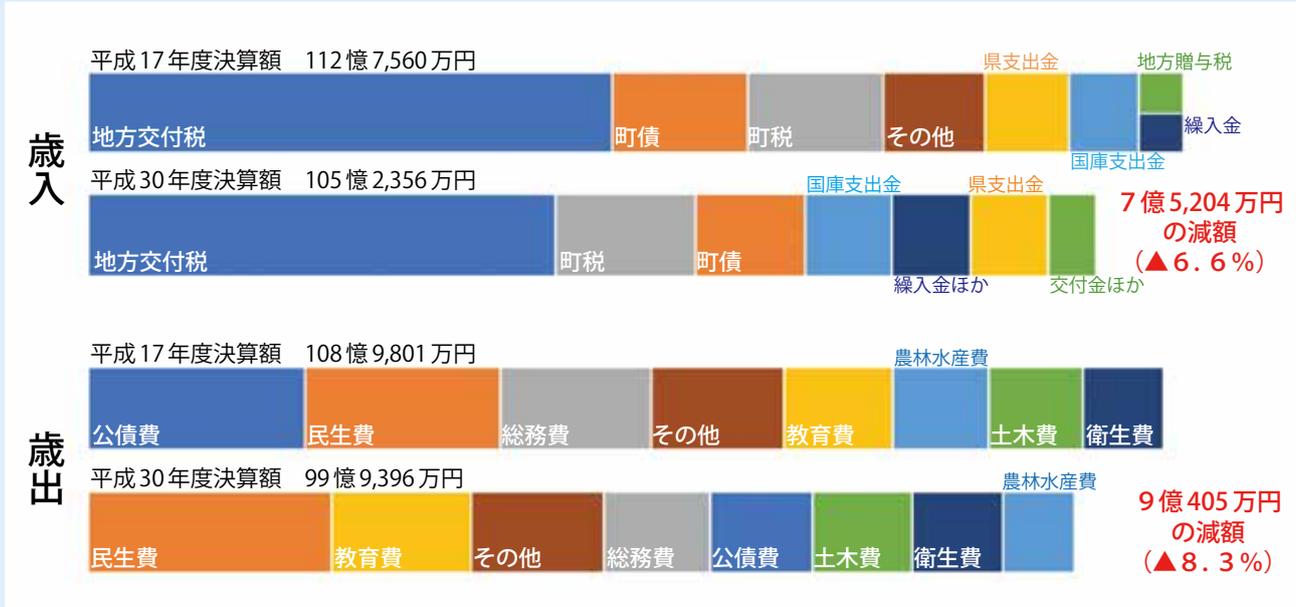
# 議会



# 特集！あなたの

【議会だより】のご意見番！モニターさんより頂いた、

## 財政 平成17年の合併後、(70代男性 令和元年5月号) 内子町の財政はどのように変化した？



平成17年1月1日の合併から15年、2万814人の人口は令和2年1月1日現在1万6,349人まで減少(▲21.4%)。上図のとおり財政規模も縮小となっており、特筆すべきは民生費の増大。これは高齢化による医療・介護費の増加が要因。また、町税収は5%ほど増加していますが地方交付税頼りの体質は変わらず。起債残高(町の借金)は平成17年度約161億円から、30年度約123億円に減少、国の定める基準によると、内子町財政は「健全段階」とされています。

### 用語の説明

- 地方交付税/国が地方へ交付するお金。普通交付税と特別交付税がある。
- 町債/建設事業や災害復旧事業などのための財源となる町の借入。いわゆる借金(ローン)のこと。
- 町税/町民のみなさんに納めていただく、町民税や固定資産税などの税収。
- 公債費/町の借入金の返済費。
- 民生費/高齢者・児童・障がい者といった福祉対策にかかる経費
- 総務費/選挙・戸籍等の管理経費、職員給与等。
- 教育費/幼稚園・小中学校、社会教育、保健体育といった教育全般にかかる経費。

## 隣は何をする人ぞ？自治会制度

私は転入者です。自治会(区)の役員を拝命した際、未加入者は回覧板の対象外ということから、ゴミの分別や地区の催事等で協力要請したい時でも周知徹底が出来ず、苦慮しました。

転入手続き時点でもう少し積極的に加入促進を徹底することはできないでしょうか。近い将来、都会並みの「隣は何をする人ぞ」になってしまおうのではないのでしょうか。

(70代男性 令和元年8月号)

14ページから掲載の行政視察研修報告にもあるとおり、「防災・災害対応」の面でも自治会活動は重要な役割を担います。自治・学習課では「加入促進チラシ」を用意して促進を図っていますが、もう少し工夫が必要だと考えます。

## 積極的な加入促進を！



内子町議会

12月定例会

第107回定例会が12月5日から13日まで、9日間の会期で開催されました。

5日 町長招集挨拶及び行政報告

一般質問(3議員)

議会広報常任委員会

6日 議案提案

・ 条例制定6件

・ 条例の一部改正3件

・ 条例の廃止1件

・ 計画の策定1件

・ 補正予算4件

・ 人事4件

9日 総務文教常任委員会

産業建設厚生常任委員会

10日 予算決算常任委員会

各委員長から審査報告

13日 議決

※傍聴者は13名でした。

一般会計 補正予算 可決！

4,476万1千円追加 (予算額累計 103億1,988万5千円)

五十崎こども園備品購入費	186万4千円	認定こども園建築費より組替
東京2020聖火ル-警備計画負担金	55万9千円	オリンピック聖火が内子を走ります！
農業施設災害復旧工事請負費	970万9千円	令和元年台風10号被害支援

普通交付税(国からの交付金)は42億7,618万7千円に確定。5年前(平成26年度)は49億6,543万9千円。比較すると6億8,925万2千円が縮減された。

特別会計 補正予算 可決！

○介護保険事業 4,783万9千円追加 (予算額累計 26億5,678万5千円)

公営企業(水道事業・下水道事業)会計 補正予算 可決！

○水道事業	資本的収入(工事負担金・固定資産売却代金)	1億1,714万4千円(予算額累計6億8,072万9千円)
	資本的支出(建設改良費・投資有価証券購入)	1億515万円(予算額累計8億8,728万6千円)
○下水道事業	資本的収入(補助金・負担金)	256万3千円(予算額累計8,216万2千円)
	資本的支出(建設改良費)	217万3千円(予算額累計1億4,225万2千円)



【補正予算】 年度初めの【当初予算】に対し、国の補助金等の変動や緊急の場合などに予算の追加やその他の変更を行うもの。

【特別会計】 国民健康保険や介護保険、学校宿舍など経理管理が独立した会計。

【公営企業会計】 地方公共団体などが営む事業の独立した会計。(内子町では上・下水道事業のみ)

## 議案について各委員会で審査!

議会に上程された議案が、それぞれの委員会へ付託、審査の後「委員会採決」を経て、最終日に「議決」されました。



**議案** 付託先委員会  
 (予): 予算決算常任委員会 (総): 総務文教常任委員会 (産): 産業建設厚生常任委員会

### ◆全会一致で可決された議案

#### 条例制定

- ◎成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (総) . . . . . 7ページ
- ◎地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (総) . . . . . 7ページ
- ◎内子町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について (総) . . . . . 7ページ
- ◎内子町附属機関設置条例の制定について
- ◎内子町附属機関設置条例の制定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ◎内子町認定こども園条例の制定について (産) . . . . . 7ページ

#### 条例の改正

- ◎内子町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- ◎内子町下水道条例の一部を改正する条例について (産)
- ◎内子町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例について

#### 条例の廃止

- ◎内子町誌編纂委員会設置条例を廃止する条例について

#### 計画の策定

- ◎土地改良事業計画について (産) . . . . . 7ページ

#### 補正予算

- ◎平成31年度内子町一般会計補正予算(第4号)について (予) . . . . . 6ページ
- ◎平成31年度内子町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について (予)
- ◎平成31年度内子町水道事業会計補正予算(第3号)について (予)
- ◎平成31年度内子町下水道事業会計補正予算(第2号)について (予)

#### 人事

- ◎内子町固定資産評価審査委員会委員の選任について
  - ◎内子町教育委員会委員の任命について
- ※常任委員会で審査された主な内容は、次ページから掲載しています。

### ◆賛否の分かれた議案 (内容については9ページへ) ○: 賛成 ×: 反対

議案名	大西啓介	関根律之	向井一富	久保美博	森永和夫	菊地幸雄	泉浩壽	大木雄	山本徹	才野俊夫	下野安彦	林博	山崎正史	寺岡保	中田厚寛	議決結果
新深山荘計画に対する決議について	○	○	×	○	○注	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	可決



※注 森永議長は本会議の採決には加わらないが、地方自治法第116条の規定により、可否同数であったため議長の決するところによる。

### ◆継続審査とされた議案

国民健康保険税(料)を協会けんぽ並みに引き下げる改善を求める請願書

12月6日の本会議にて付託された議案について、10日に委員会を開催し、各課長から予算の根拠、事業目的、求める成果について説明を受け、審査を行いました。

◎平成31年度内子町

一般会計補正予算(第4号)

家を建てる際の補助金は？



マイホームは町内産材、町内業者で建てましょう！

【総務費】

**問** 麓団地が売却されたところ、何区画売れたのか。家を建てる際の補助制度は。

【総務課

**答** 売却は1区画。補助制度については、土地購入費の20%相当額で限度額300万円。また、住宅建築補助として5%相当額で限度額100万円。町内の建築業者を利用すると、土地購入額の10%相当額で限度額100万円。更に町内産材を利用すると最高70万円の補助。

小田深山ふれあいの郷

【観光施設費】

**問** 現在、実際に使われているのは何軒か。

【小田支所

**答** 入居者が3戸と森林管理事務所が1戸の計4戸。老朽化が進み使用されていない建物は、森林管理署の方で順次解体撤去している。

【ふれあいの郷】の別荘



昭和62年に、当時の松山営林署と小田町及び小田町観光協会が、国有林の分収育林などの森林づくりに参加し、「森林との積極的なふれあい」を目的に、別荘地として16区画を設定、募集を行ってきた。過去、最大で15区画に入居があった。令和2年から管理事務等を内子町観光協会から町に移管し、その管理はソルファオタ株式会社に継続して委託する。

マイナンバーカード申請が簡単に！

【総務費】

**問** タブレット端末導入により、その場で写真も撮れて申請が簡単になったということだが、その費用は。また、申請からカードを受け取るまでの期間は。

【住民課

**答** 申請は無料。発行まで3週間から1ヶ月程度かかる。

**問** 町職員の普及率は。

【住民課

**答** 8割以上が取得済みと思われる。



林道蔵ヶ谷面谷線工事中止

【林業施設費】

**問** 工事中止となる法面崩壊が起こったのか。

【建設デザイン課

**答** 昨年の西日本豪雨で一部崩壊し、今年の台風10号でその横が崩れた。県が調査し治山工事を行い、その後路体工事にかかりたい。



【子ども放課後週末活動費】

**問** 放課後子ども教室について、指導員はどういう指導をしているのか。保護者の負担、指導員の賃金は。

【自治・学習課

**答** 宿題や本を読む指導、外で遊ぶ時の見守りなど、保護者が迎えに来られるまでの見守り。保護者の負担は、平日は1人1回400円で月5千円上限。指導員の賃金は1時間840円。

町内の子ども数は減っているが、子ども教室利用者数は毎年増加している。分析をし、適正に支援していきたい。

放課後子ども教室



立川・大瀬・小田地区で実施しています。

# 条例の制定・土地改良計画の策定

総務文教常任委員会

## 会計年度任用職員制度がスタート

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

**問** 第6条 内子町職員の育児休業等に関する条例の一部改正の趣旨は、会計年度任用職員は該当しないという意味でよいのか。

**総務課**

**答** 会計年度任用職員が育児休業している場合は、期末手当を支給しないという内容である。

内子町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

**問** フルタイムの会計年度任用職員は、ほぼ同等の職務を対応すると考えるが、手当等に差があるのはなぜか。

**総務課**

**答** 会計年度任用職員には、住居手当や扶養手当等規定されていないが、一般職員とのバランスを保つため、このような改正となっている。



## 成年被後見人制度

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

**問** 内子町印鑑登録証明事務条例の一部改正における「意思能力を有しない者」の見極めは。

**総務課**

**答** 印鑑登録時には法定代理人と一緒にを行うことになるが、窓口で聞き取りなどをしながら判断したい。

## 会計年度任用職員制度とは



2020年4月1日の地方公務員法及び地方自治法の改正によって会計年度任用職員制度が施行され、役場の非正規職員（非常勤職員・臨時職員など）のほとんどが、新設された「会計年度任用職員」に移行することになります。

会計年度任用職員は、就業時間が週38時間45分以上の「フルタイム」職員と週38時間45分未満の「パートタイム」職員に区分されますが、いずれにおいても、従来の非正規職員にはなかった期末手当の支給や人事評価の導入、再任用の際の報酬の職級加算（いわゆる昇給）などが追加されます。

## 認定こども園設置！

「五十崎幼稚園」と「こぼと保育園」を統合し、内子町立認定こども園を設置するための条例制定について

**問** 五十崎こども園が幼保連携型となるメリットは。

**保健福祉課**

**答** 保護者の就労形態によって転園する必要もなく、幼稚園の教育水準を導入することにより、質の高い保育幼児教育が実現できる。

また、受け入れ人数についても、保育士確保の問題はあるが、最大19人の受入児童増員が可能となる。

### 認可・認定こども園

就学前の教育・保育を一体として捉え、一貫して提供する仕組み

保護者が働いている・いないにかかわらず受け入れすべての子育て家庭の「不安」に対応した相談活動 地域における子育て支援・親子の集いの場の提供 など

幼稚園と保育園の機能を付加



## 土地改良計画

大瀬中央地区（中野）、大久喜地区で農用水の揚水施設・配水管の老朽化に伴い、施設の更新整備と併せて施設管理の省力化・効率化を図る土地改良計画について。事業費1億3500万円、事業期間は令和2年度～令和4年度

**建設デザイン課**

**問** 該当地域に農業後継者は何名いるのか。



産業建設厚生常任委員会



代表監査委員  
赤穂 英一



監査委員  
山本 徹

検討されたい。

二点目、電算・システム関連の委託費用は、同一システムを運用している他の自治体との広域化の検討や情報交換を行い検証しているが、引き続き、必要性和妥当性を検討されたい。

三点目、備品購入時の検収は、すべての部署で担当者と別の上司等が行い、適正に処理されていた。

四点目、施設・設備の管理は、防災計画を基本にマニュアルを作成し災害等緊急時に的確に対応できる体制となっており、耐震化・補強改修工事も順次施行されているが、昭和56年の改正前建築基準法による施設等について、必要な耐震診断や措置を検討されたい。引き続き、身体障がい者・高齢者・児童等への配慮に鋭意取り組まれない。

五点目、滞納は、納税に対する啓発、法令に基づく厳正・的確な滞納整理、高額・悪質事案の愛媛

県滞納整理機構への引継ぎ、振替納税の利用勧奨等の結果、全体的には減少傾向が継続しているが、①自主財源の確保、②公平な負担、③行政の信頼につながることを念頭に、過年度分の徴収率が低い町営住宅・駐車場使用料、住宅新築資金等貸付金を含めて、一層厳正に取り組まれない。

六点目、情報化・ICT化は、情報管理の徹底とセキュリティの確保が重要であり、特定個人情報管理に係る自主監査・自己点検が形骸化しないよう、研修も含めて厳正に取り組まれない。加えて、個人番号(マイナンバー)や番号記載の文書を厳正に管理するとともに、低調なマイナンバーカード交付率向上策に引き続き取り組まれない。

七点目、助成行政(社会福祉、保健、産業振興、教育充実等の住民に対する財・サービスを提供する行政)は、条例、要綱、規則に基づき、公正円滑に運用されているが、引き続き、地方自治法の精神と趣旨が生かされるよう、取り組

まれたい。

八点目、補助及び交付金の支出は、実態や活動実績を的確に反映して、必要な見直しに取り組みでおり評価できるが、補助金の交付時期を含めて、申請手続きの指導に一層努められたい。

九点目、基金は、法令・条例に基づいて適正に管理されているが、引き続き、基金設定の目的に則して適正な管理・運用に努められたい。

地方自治法第199条及びひ内子町監査基準に基づく定例監査を実施した結果、一般会計、特別会計及び公営企業会計の各種事業は、上半期において特に大きな問題もなく進捗しており、事務事業の執行内容も適正に処理されていると認められた。主な意見は、次のとおり。

一点目、随意契約は、法的根拠が重要であり、殆どの部署で適正に処理されていたが、更なる徹底が必要。また、三者見積もりによる随意契約は、指名競争入札が可能であり、最良の方法での契約を



定例監査の様子(10月23日～25日実施)

# 議員 発議

## [新深山荘計画に対する決議]

賛成7：反対7の同数のため

議長裁決において【可決】！



新深山荘の模型

平成31年3月議会において設計費及び土地購入費が承認された。その後令和元年7月の全員協議会で基本計画概要の説明、8月29日小田地区住民説明会（フォーラム）開催。

最終日の令和元年12月13日、「新深山荘計画に対する決議」が提出された。

提出者 内子町議会議員 大木 雄

賛成者 内子町議会議員 久保 美博

内子町議会議員 大西 啓介

（提案理由）

新深山荘計画について、適正な計画の執行及び町民への説明責任を果たすため決議を提出するもの。

当議案に対して〈質疑〉並びに〈反対討論〉・〈賛成討論〉が行われた。

討論後の表決は、7対7の同数であったため、議長裁決により「可決」と議決された。

### 新深山荘計画に対する決議

新深山荘計画については、平成31年3月議会予算決算常任委員会において、「町民の意見をもっと聞くべき」という委員からの質疑に対し「極力、早い段階でなんらかの方法を取りたい」と答弁があったが、その対応が未だ十分に達成されておらず、多くの町民から各議員に対し、当事業の内容、特に事業費の妥当性について質問や否定的・批判的な意見が寄せられている。

普通交付税の減少など、厳しい財政状況と人口減少が進む内子町にあって、将来に負のレガシーを残さないよう、以下の事項を履行するよう強く求める。

1. 新深山荘整備事業の執行にあたり、基本計画等、町民及び議会に対して適時情報を開示し広く意見を求め、その反映に努めること。
2. マーケティング調査や集客プランの作成などを踏まえた事業計画を作成し、当該事業が内子町全体にどのような波及効果を生むのか、町民及び議会への説明責任を果たすこと。
3. 新深山荘の周辺環境や、現実的な収益計画に則った総事業費とすること。可能な限り、建築費等整備費用の削減努力をすること。
4. 小田深山の自然環境に配慮し、町民や訪れる人々の憩いの場となるよう、整備計画の見直しも含めて慎重に検討すること。
5. 町長等は、議会との信頼関係を重んじ、この決議を最大限尊重するとともに、当決議に関する事後の状況、対応等を遅滞なく議会に報告すること。

以上、決議する。

令和元年12月13日

内子町議会

#### 〈反対討論〉

近く行政から説明があると思う。この決議を今の時点で出すのは時期尚早と思われる。

#### 〈賛成討論〉

町民の方から批判的な声を多く聞く。経営がうまくいっていないオーベルジュ内子や近隣の行政が手掛けたホテルのようにならないために、しっかりとした計画が必要。

#### \*発議とは

議会において、議案等を提出することをいう。

内子町議会議事規則（議案の提出）  
第14条 法第112条（議員の議案提出権）の規定によるものを除くほか、議員が議案を提出するに当たっては、3人以上の者の賛成がなければならない。

# 町政を問う！

## 向井 一富 議員 . . . . . 11ページ

- ・プレミアム付商品券の購入状況について
- ・内子町のキャッシュレス化について
- ・有毒外来生物等の内子町の対策について
- ・内子町職員の狩猟免許取得について
- ・国土強靱化地域計画について

## 下野 安彦 議員 . . . . . 12ページ

- ・低空飛行をする飛行機について
- ・消防・水防倉庫の位置や機材管理について

## 関根 律之 議員 . . . . . 13ページ

- ・内子町総合交流促進施設「オーベルジュ内子」について
- ・会計年度任用職員の導入について

当記事では「一般質問」の質疑内容について、誌面スペースの都合上一部抜粋と  
なっています。各議員の質問項目については《質問通告書の内容》のとおりです。  
議会での質問並びに答弁の全文を知りたい方は、下記内子町ホームページ「内子町議会」  
〔会議録〕のページをご覧ください。

\*会議録のホームページ掲載は「議会だより」発行から約2ヶ月後となります。  
ご了承ください。

内子町ホームページ「議会事務局」

<https://www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/16/>

QRコード⇒



# 有毒外来生物にご注意！



向井 一富 議員

## 【プレミアム付商品券】

**問** 内子町におけるプレミアム付商品券の購入状況と未購入者への購入推進は。

### 総務課長

現在の購入状況は非課税者分が対象者3675人に対して、購入者が975人。額にして、2434万7000円分で、率は26.5%。子育て世帯分が、対象者329人に対して購入者が120人。額にして300万円分で率は36.5%。

未購入の方々の今後の購入促進について、12月2日付で再度申請書を郵送し、購入について促進を図っている。



## 【キャッシュレス化】

**問** 内子町の観光施設や公共施設、納税等のキャッシュレス化の推進は。

### 副町長

内子町では、すでに内子町立伝統文化施設において、キャッシュレス化している。公共施設及び納税や水道料金等の徴収においては、それぞれの理由により実施し難い面もある。導入には費用対効果も含め、多面的な検討を行う必要があり、今後、利用者のニーズ等も参考にしながら総合的に検討したい。

## 【有毒外来生物等の対策】

**問** セアカゴケグモ、ヒアリ、マダニについての発生状況と被害防止対策は。

### 環境政策室長

セアカゴケグモ、ヒアリともに内子町での発生は確認されていないが、町職員を対象とした学習会の開催や県主催の研修会に町職員を参加させるなど、個体を発見した場合に、関係機関と

の手続きを確認し、迅速な初動対応ができる体制を整えている。

町ホームページ上において、個体を発見した場合は、役場環境政策室までご連絡頂くよう告知している。

マダニの人的被害は、町において把握していない。医療機関によると、特に夏場において、ダニに咬まれたとの症状を訴える患者が増えるとのこと。

感染症も危惧されるので今後も、さまざまな機会を捉えた町民への周知により、被害防止に努めていく。



セアカゴケグモ  
有毒外来生物を発見された場合は、役場環境政策室までご連絡ください。

## 【町職員の狩猟免許取得】

**問** 町職員の狩猟免許取得状況と、町職員への狩猟免許取得推進は。

### 産業振興課長

正職員が7名、臨時職員が1名、合計8名。  
鳥獣による被害防止には地域で取り組む必要があり、町職員にも周知を図っていきたい。

## 【国土強靱化地域計画】

**問** 国土強靱化地域計画の内子町での取り組みは。

### 総務課長

国土強靱化基本法が制定され、その基本理念におき、国土強靱化に関する施策の推進を実施しなければならぬとされている。

内子町においても、法の趣旨を受け、現在、各課連携のもと総務課危機管理班が中心になって計画策定に向けた事務処理に着手している。令和2年度中には策定することとしている。

# 米軍機？なぜ低空飛行？



下野 安彦 議員

## 【低空飛行をする飛行機について】

**問** 大瀬の小田川沿いの谷間を、墜落するのではと思うくらい低空飛行する大型の軍用機のような飛行機を目撃した。新聞に、「南予地域で低空飛行する米軍機」と思われるといった記事が掲載されていた。内子町での目撃情報やそれに対する国・県への報告や回答はどのようになっているか。

### 総務課長

内子町では、本年度に入り県総務管理課へ3件の報告を行っている。報告後は、国・県からの何の連絡・回答も受けてない。

**問** 日米安保条約というのは、日本とアメリカの相互協力で成り立っているが、かといって自由に日本の上空を好きに飛べる

というものではないと思う。最低必要な高度は150mと違うが間違いないか。

### 総務課長

航空法に規定されている飛行高度については、確認してない。

**問** 異常事態時のJアラート放送に、内子町の危機管理として追加した放送ができるか。

### 総務課長

Jアラートについては国からの情報のみでの放送である。追加して知らせる手段としては、町の防災無線になる。



大瀬小田川沿いに低空飛行する飛行機  
(下野議員の目撃情報によるCG)

**問** 住民に対して情報の提供や情報収集に何らかの方法をするべきではないか。

### 総務課長

これだけ目撃情報が増え、住民に不安を与えるということなら、情報の伝達、収集手段については、早急に検討したい。

**問** 愛媛県町村会の会長でもある町長は、他の自治体との情報交換はされているか。また低空飛行に対しての考え方は。

### 町長

町村会として外務省と防衛省に対して要望を出した。要望を出しても国からの回答が無い。回答についても強く求めている。

## 【消防・水防倉庫の位置や機材管理について】

**問** 地球温暖化や異常気象によるゲリラ豪雨が毎年当たり前の気象状況になってきている。消防や水防に備えての土砂、機材の分散化や管理はどのように進んだか。

### 総務課長

現在、土のう用の土置き場は、14箇所それぞれ3㎡前後を配備。水防倉庫については、平成24年度において、内子福祉館横に城廻防災倉庫を新たに設置し、知清の内子水防倉庫の資機材の分散化を図っている。今後、五十崎地区の水防倉庫の機材の分散化についても、消防団と協議をしながら、適正配置に努めたい。



小田川堤防が越流した場合、天神地区で最初に浸かってしまう低い場所に建てられている「水防倉庫」

# 会計年度任用職員制度で処遇改善？



関根 律之 議員

## 【町総合交流促進施設 オーベルジュ内子は】

**問** 3月で指定管理期間終了となる本施設の評価は。

### 副町長

昨年度の温泉利用者は2万4500人（うち、町民は2万2000人）、宿泊者数は1526人。施設として、10名の雇用と年間340万円の町内産品の仕入れ、約720万円の町産ペレット木材等の利用として町に寄与している。

**問** 今年度までの指定管理期間で、町が支出した大規模改修等があったか。また、今後5年間の大規模改修予定は。

### 建設デザイン課長

2015年4月以降、大規模改修は実施していない。また、

今後5年以内にも予想していない。

**問** 温泉施設の利用促進のために、アンケートの実施は。また、宿泊業と温泉施設経営を分ける考えは。

### 建設デザイン課長

現在の温泉施設の規模を考えると、利用者数は妥当な数字。多くの方に利用していただいているので、アンケート実施は考えていない。また、経営を分けることも考えていない。



龍王公園内にあるオーベルジュ内子

## 【非正規公務員の 処遇改善は】

**問** 内子町で臨時・非常勤として働く職員の多くは、来年度から新しい制度の会計年度任用職員となるが、給与や手当、有休休暇等の付与はどうなるのか。

### 総務課長

来年度継続して任用された場合でも、現在より基本給を下げることはいらない。期末手当は現在の2.0月分から支給率を上げ、正規職員と同水準の2.6月分を支給予定。（パートは週20時間以上勤務などの条件あり。\*7ページに記載。）

有休休暇等の福利厚生面は正規職員と同一にはならないが、できる限り正規職員の水準に沿うものにしていきたい。

**問** 継続して複数年働いた場合、退職手当の支給は。

### 総務課長

原則1会計年度ごとの任用だが、翌会計年度にも同様の職が必要な場合には、勤務評価等を

踏まえ最大3年まで継続した任用を可能とするよう調整を進めている。

退職手当は、任用が終了したときに、働いた期間を通算して支払われる。会計年度ごとの支払いはない。

**問** 来年度以降、人件費全体の増額の試算は。また、町民福祉への影響と展望は。

### 総務課長

現在の非常勤職員を全員会計年度任用職員として雇用した場合、給与と社会保険料等を積算しておおよそ5500万円程度の増額となる。

このことは働きやすい環境の確保につながり、町民福祉も大きく向上すると考える。

一方で、働き方改革に着手し、正規職員の時間外勤務のあり方等の改善を行い、人件費の抑制に努めていきたい。



# 行政視察

# 報生口

## ◇議会広報常任委員会・・・15ページ

場 所…埼玉県毛呂山町・東京都千代田区

日 時…令和元年9月24日～25日

テーマ…より親しみを持てる広報誌を目指して

## ◇議会運営委員会・・・16ページ

場 所…兵庫県佐用町・京都市与謝野町

日 時…令和元年10月29日～30日

テーマ…防災・議会改革について

## ◇総務文教常任委員会・・・17ページ

場 所…群馬県千代田町・参議院議員会館

日 時…令和元年11月7日～8日

テーマ…議会改革・防災と国土強靱化について

## ◇産業建設厚生常任委員会・・・18ページ

場 所…島根県江津市 温泉リゾート「風の国」

…広島県廿日市市 フォレストアドベンチャー広島

日 時…令和元年11月12日～13日

テーマ…公設民営宿泊施設の運営について



内子と比べて…  
何が活かせるか、  
どう活かせるか。

内子町議会では、まちづくり施策の情報収集や議員のスキルアップのため、毎年行政視察として各委員会では各市町村を訪問し、先進事例や独自の施策などを研修しています。各委員会から視察の様子をお伝えします。

# 「広報うちこ」に続け！

シエーンバツハサボー（砂防会館）  
全国から広報委員や事務局が研修に参加



毛呂山町役場にて



## 議会広報 常任委員会

行政視察メンバー

委員長／大西 啓介 副委員長／関根 律之  
委員／菊地 幸雄・下野 安彦・向井 一富  
事務局／和氣 啓介

表紙の写真等は、町が主催する  
フォトグランプリの作品を引用。  
子どもや町民の方々の顔写真が多  
く使われていた。

2日目は東京シエーンバツハサ  
ボー（砂防会館）にて町議会広  
報づくり研修会。誌面作りに関す  
るテクニクやコツを学んだ。

「読まれない議会だよりに出す  
意味なし！」とは埼玉県寄居町（議  
会広報グランプリ）の編集委員会  
の方針。「議員が動かかねば、良い誌  
面はできない」と、耳の痛い話で  
あった。

### 各委員より（気になった点）

- ◆ 町民目線に立った編集が大切。
- ◆ 「おっ！」と思ってもらえる誌面作り。
- ◆ 盛り込む情報と捨てる情報。
- ◆ 写真やイラストを効果的に使用。
- ◆ 専門用語等の解説。
- ◆ 5 W 1 H 特に、W H Y（なぜ？）を意識して書く。

親しみやすい誌面にするには編  
集委員の考え方しだい。

今回の研修を活かして、内子町  
の住民にとってもっと見やすく、  
理解しやすい誌面作りに取り組ん  
でいきたい。

議会広報誌【全国グランプリ】埼玉県寄居町の記事

企画も取材量もすごい！

全国表彰上位の広報誌  
表紙は住民！



# 災害に強いまちづくりを！

## 議会運営委員会

行政視察メンバー

委員長／才野 俊夫 副委員長／久保 美博

委員／中田 厚寛・大木 雄

菊地 幸雄・大西 啓介

議長／森永 和夫 事務局長／林 純司



2009年8月9日、佐用町は24時間雨量326.5ミリの観測史上最大の雨量を記録。佐用川の水位は8.40mに上昇、勢いを増した濁流が護岸内側をえぐり、平成16年に損壊した同じ箇所が損壊した。この集中豪雨で佐用町だけで死者行方不明20名、全半壊8棟、床上浸水774棟、床下浸水579棟、落橋14箇所など大惨事となった。

1日目、兵庫県佐用町役場内の防災センターにて《防災行政》に関する研修。

平成21年8月豪雨被害の教訓を基に、災害対策の充実・強化を図り、「二度と同じような被害を出さない」ためのさまざまな取り組みを、役場内の「防災センター」で研修をした。

### 各委員の感想

◆小学校区単位の地域づくり協議会で防災マップ作成、地域住民で共有することの大切さを感じた。

◆内子町でも、地域それぞれで取り組む防災への意識向上と対策が急務と感じた。

◆災害時の議員の行動マニュアルが必要ではないか。

◆ボランティアや社協との連携による迅速な初動対応に、防災意識の高さを感じた。

◆地域リーダーの研修会実施。  
◆ドローンの防災活用。

2日目は京都府与謝野町にて《議会改革》の取り組みを研修。

「住民との対話が織りなす議会活性化」等の活動が評価され、平成31年2月に全国町村議会表彰（特別表彰）を受賞。「議員間討議」や「議員懇談会」の積極的な実施状況、議会に関する「住民アンケート」の内容などを学んだ。

### 各委員の感想

◆「町民アンケート」実施の必要性を感じた。

◆予算審議において「付帯決議」がなされている。議会の役割として内子町議会でも積極的に検討すべき。

◆ほぼ全議員が毎議会、一般質問をしている。

◆各種団体との議員懇談会について、内子町議会も積極的に取り組みたい。

◆懇談会で出た意見の中で有意義なものを、「町民からの政策提言」として行政に提案している。

◆町民の、議会や町政に対する関心の高さに敬意を表したい。

作用町役場内【防災会議室】にて



与謝野町役場加悦庁舎にて

# 更なる議会改革にむけて！

1日目の研修地は群馬県千代田町。人口約1万1300人。米麦作を中心とした農業と2つの工業団地を有する農・工業の町。《災害対策（災害発生時の議会のかかわり方）》並びに《議会改革》について学ぶ。

## 《災害対策について》

### 「議会災害対応要綱」の策定

町内で起きている災害について把握することや、行政の災害対応に議会としても参加するために策定した。

町側で「対策本部」が設置されると同時に議会は「対策会議」を設置する。構成メンバーは議員全員。町と議会が連携して情報を共有する。各議員が役場に連絡するのではなく、議長が役場に詰めて、各議員とメールで被害状況や安否確認など情報収集に努める。

### 各委員の感想

- ◆ 最悪の状況での対応計画の必要性を感じた。
- ◆ 町民の安全確保及び早期復旧を図ることを目的とした「災害対応要綱」の作成が必要。
- ◆ 自助・共助の「防災教育」が重要と感じた。

## 《議会改革について》

「議会改革推進特別委員会」の設置（議長を除く11名がメンバー）

### 定数削減・議員報酬の検討

平成11年議員定数を18名から16名に。平成17年16名を14名に、19年には14名を12名に変更。平成24年の区長会からの要望により、目標定数は8名と なっている。（千代田町財政危機突破計画）には、議員並びに職員の人員削減による経費削減が求められている。）

平成30年度は7回の委員会を開催するが、「なり手不足の問題」等により、定数・報酬とも現状維持と決定した。

### 各委員の感想

- ◆ 活動は本会議だけでなく、町民の代表として意見を反映させたり、政策立案や行政の監視機能等の実務が多くあり、定数削減は難しいと思う。
- ◆ 町民の声を聴くアンケート調査を実施することも必要では。
- ◆ 議会改革推進特別委員会を立ち上げ議論すべき。
- ◆ 内子町においても、定数を減らし報酬を見直すべき。

# 総務文教 常任委員会

行政視察メンバー

委員長／久保 美博

副委員長／向井 一富

委員／山崎 正史・林 博・山本 徹・泉 浩壽・森永 和夫

事務局長／林 純司



千代田町役場にて



### 各委員の感想

- ◆ 内子町においても国土強靱化地域計画書の早急な策定を！

2日目は参議院会館にて、《国土強靱化基本計画》について内閣官房国土強靱化推進室の松浦企画官よりレクチャーを受ける。





島根県江津市  
温泉リゾート「風の国」

## 産業建設厚生 常任委員会

行政視察メンバー  
委員長／大木 雄  
副委員長／下野 安彦  
委員／中田 厚寛・寺岡 保・才野 俊夫  
菊地 幸雄・大西 啓介  
事務局／和氣 啓介

既存の公設民営宿泊施設の運営状況等を学ぶため、島根県江津市を訪問、「風の国」に宿泊。



江津市役所にて

### 概要

温泉リゾート「風の国」昭和63年島根県松江町（現江津市）の総合振興計画書に策定。地域振興を目的として32億円を投資し平成7年に宿泊施設、コテージ、スポーツ施設を併設した大型リゾート施設として開業。同時に三セク（\*）の運営会社を設立し、指定管理者契約を結ぶ。（出資金・町7千万円、民間3千万円、30人雇用）

### 協定内容（市の負担）

指定管理料（市が運営会社に支払う額）は年2300万円。10万円以上の設備修繕費等の経費は市が負担する。近年は老朽化が進み、修繕費として年3千〜4千万円の支出が続く。平成16年の町村合併以来、支出合計額は5億円に上る。

### 運営

オープン翌年の平成9年には19万4千人の利用者数、3億2千万円を売り上げ平成13年から3期連続、合計4期の黒字経営とした。

しかし、スキー客の減少や市街地からのアクセスの不便さ、客室数が少なく閑散期の穴埋めが出来ない等が原因で赤字経営が続き、平成31年3月に株式会社風の国は解散。4月に広島の間企業に4800万円で売却譲渡された。

\*「三セク」とは

第三セクターの略。国または地方公共団体（第一セクター）が民間企業（第二セクター）と共同出資により設立した法人。内子町では「株式会社フレッシュパークからり」等がこれにあたる。

### 各委員の感想

◆事業計画を立てたのがバブル期で、整備はバブル崩壊後。見直



事業売却後の民間企業が設置したグランピング施設（球体テント）



フォレストアドベンチャー

◆「もつと設備投資できていれば成功していた」という職員の言葉にゾツとした。  
◆質が良い悪い、部屋が多い少ないという問題だけでなく、周辺整備や地理的問題、冬季の交通手段なども考慮して、慎重に判断せねばならない。  
◆計画づくりから民間業者と一緒に進めるべき。

◆「新深山荘」とは規模も環境も異なるが、行政がその独特の感覚で進める設備投資の心配は共通している。  
◆フランチャイズ方式も一つの手ではないだろうか。

◆2日目は広島「フォレストアドベンチャー」を研修。山間地域での集客誘客につながるアクティビティとして可能性を感じた。

## 傍聴席から



内子町本川  
宮内 和人さん

12月定例議会を5日と6日それぞれ午前中に傍聴させていただきました。きっかけは、議会の進行要領が自治会の会議の進行に役立つのではないかと考えたこと。もう一つは、地元の代表である議員さんの応援に繋がるのではないかと考えたことでした。

会議は適度な緊張感の中、議長さんの的確な進行により発

表、質疑、応答と円滑に経過して、流石議会と感心しました。地元出身の議員さんも熱心に発言されており、町政に対する熱意が十分にうかがえました。

私の所期の目的は達成することが出来ましたが、議員の皆様方には、内子町の発展のために引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

## 新有権者の声

新有権者として

小田高校三年女子

私は昨年で18歳、新有権者になりました。今までは、政治に対してあまり関心を持っておらず、知識もありませんでした。しかし、有権者となつてからは、政治を強く意識するようになり、学校での授業や講話を真剣に聞くようになりました。学習するうちに、まだ高校生だからといって選挙に参加しなかったり、よく考えず情報もそのまま投票したりしてはいけないと思うようになりました。今の時代はテレビや新聞、インターネットなどで情報収集ができるので、私も選挙に行く際は、事前に情報を集め、立候補者の主張や公約を知った上で投票に行きたいと思っています。

近年、政治について無関心で投票に行かない若者が増えてきています。私たちのような高校生や若い人たちが選挙に行かなければ、若者の意見は政治に反映されません。全ての国民が暮らしやすい社会を創るためには、若い人たちの投票は不可欠です。

私自身、政治に積極的に参加するために、様々な知識を蓄えた上で、自分の意見を持ちたいと思います。そして与えられている権利を無駄にせず、投票には、必ず行きたいと思っています。

## 速報!

1月17日【全員協議会】において、「新深山荘」建設計画について現況説明がありました。(概要報告)

### 1. 住民等への説明について

- ・実施設計がまとまり次第、住民説明会を開催する。
- ・町ホームページへ進捗状況等を随時掲載していく。

### 2. マーケティング・集客プラン・波及効果

- ・四国カルスト関係町との「連携協定」
- ・県内企業・団体等50社以上を訪問
- ・アウトドアショップ等との連携
- ・波及効果(年間)として、直接効果3,840万円、第1次関節波及効果1,400万円、第2次関節波及効果1,420万円を見込む。
- ・集客・サービスプランとして、トレッキング(ウォーキング)ツアーや河原ヨガなど、さまざまな体験メニューを設定。
- 他、キャンプ道具のレンタルなど

### 3. 建物の総事業費削減について

- ・「温浴施設」を廃止。本体建設費用の削減、ペレットボイラー、浄化槽の規格低下による設備費削減、光熱費や人件費等の削減につながる。

### 4. 環境配慮と住民の憩いについて

- ・「温浴施設の廃止」による河川への影響低減
- ・夜間照明の配慮による省電力化と自然保護
- ・「多目的室・交流スペース」の設置
- ・「住民割引」の設定

### 5. 今後のスケジュール

- |        |  |
|--------|--|
| 令和2年6月 | 建設工事費予算を議会提出(議会承認後)<br>入札手続・工事契約・指定管理者公募 |
| 9月     | 指定管理者の指定、議会提出                            |
| 10月    | 運営(準備)開始                                 |



令和2年成人式



どんど焼き

## 議会の主な活動

### 11月

- 5日 臨時議会
- 6日 長野県小布施町行政視察受け入れ
- 7日～8日 総務文教常任委員会行政視察(群馬県千代田町)
- 11日 東京都台東区行政視察受け入れ
- 12日～13日 産業建設厚生常任委員会行政視察(島根県江津市)
- 12日～15日 第63回町村議会議長全国大会(東京都) <議長>
- 16日 第118回京阪神内子会(大阪府) <議長>



### 12月

- 5日～13日 内子町議会12月定例会
- 5日 議会広報常任委員会
- 9日 総務文教常任委員会  
産業建設厚生常任委員会
- 10日 予算決算常任委員会
- 19日 大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合議会定例会(大洲市)  
大洲・喜多衛生事務組合議会定例会(大洲市)  
大洲地区広域消防事務組合議会定例会(大洲市)
- 26日 八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合臨時会(大洲市)



### 1月

- 6日 年賀交歓会
- 12日 成人式
- 17日 全員協議会
- 24日 PTA連合会との意見交換会(総務文教常任委員会主催)



議会傍聴においでや!

次の定例会は

3月5日(木)  
開会予定です

ご利用ください!【QRコード】

内子町ホームページ  
「議会事務局」へ  
つながります



\*議長のスケジュールと交際費を掲載開始!  
～議会に対するご意見はこちらへ～

議会事務局メールアドレス  
gikaijimukyoku@  
town.uchiko.ehime.jp



【議会広報常任委員会】  
委員長 大西 啓介  
副委員長 関根 律之  
委員 向井 一富  
委員 菊地 幸雄  
委員 泉 浩壽  
委員 下野 安彦  
(向井 一富)  
慌ただしく過ぎ去った令和元年でしたが、いよいよこれからが本番です。地方を取り巻く環境は年々厳しくなりますので、令和に込められた「人が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」の想いで、昨年の流行語大賞にもなった「ワンチーム」で乗り越えたいものです。

編集後記

発行/内子町議会 発行責任者/内子町議会議長 森永 和夫  
編集/議会広報常任委員会 ☎0893(44)2115